

2025 年 1 月 9 日

各 位

株式会社八十二銀行

「第13回信州ベンチャーサミット」の起業家ピッチ登壇者決定について

八十二銀行（頭取 松下 正樹）は、2025年1月16日（木）に開催する「第13回信州ベンチャーサミット」の起業家ピッチ登壇者が決定したことをお知らせいたします。起業・創業支援に関心のある皆様に、是非ご来場いただきたくご案内いたします。

以下に概要をお知らせいたします。

【「第13回信州ベンチャーサミット」の概要】

日 時	2025年1月16日（木） 13:00～18:00（受付開始 12:30）
会 場	長野市芸術館リサイタルホール（長野県長野市大字鶴賀緑町1613）
プログラム	（１）基調講演 （２）起業家によるピッチ （３）ビジネス交流会
登 壇 者	別添「第13回信州ベンチャーサミット 起業家ピッチ登壇者一覧」をご覧ください
参 加 費	無料（ビジネス交流会を含む）
観覧申込方法	2025年1月15日（水）までに下記URLまたは別紙パンフレットに記載のQRコードから事前登録のうえ、当日ご来場ください。 リンク： https://tohatsu.smartseminar.jp/public/seminar/view/54600
定 員	290名（先着順）

※ 詳細は別紙をご覧ください。

以 上

SHINSHU VENTURE SUMMIT

起業家魂を信州から世界へ

第13回 信州ベンチャーサミット
2025年1月16日(木)

参加無料

13:00~18:00(12:30受付開始) 会場:長野市芸術館リサイタルホール



基調講演① 「AI時代における戦略的マネジメントフィロソフィー」

千本 倖生

Sachio Senmoto

長野県県政参与、KDDI共同創業者
京都大学大学院特別教授、連続起業家

KDDI創業者。京都大学にて電子工学を学んだ後、フロリダ大学にてPh.D取得。日本電信電話公社(現NTT)を経て、稲盛和夫氏と第二電電(現KDDI)を共同創業。その後、イー・アクセス、イー・モバイルを立ち上げ、両社の拡大を長きにわたり牽引。レノバ社会長、名誉会長を歴任。現在はQualityCloud会社、DPOPS社、Assurant社、AIバイオメディカル社の代表取締役会長を務める。連続起業家。また、シリコンバレーのエクセレントカンパニー数社の取締役やトムソン・ロイター理事を務めたほか、慶應義塾大学大学院教授、カリフォルニア大学バークレー校、カーネギーメロン大学の客員教授、スタンフォード大学客員フェロー等を歴任。豊富な起業・マネジメント経験と幅広いネットワークで多様な事業に深く関与。



基調講演② 「SAKEの佐久を世界に! 世界初の酒蔵ホテル®の挑戦」

田澤 麻里香

Marika Tazawa

(株)KURABITO STAY代表取締役社長

長野県小諸市出身。大手旅行会社、ワインインポーター勤務後、故郷である小諸市へ地域おこし協力隊としてUターン。(一社)こもろ観光局の立ち上げに関わる。その後、「観光地域づくり」による地域振興の一環として2019年起業、株式会社KURABITO STAY代表取締役社長就任。2020年世界初となる蔵人体験ができる酒蔵ホテル KURABITO STAYをオープン。4年目でインバウンド比率4割。2025年2号店(上田市)オープン予定。

SHINSHU VENTURE SUMMIT

今回で13回目となる「信州ベンチャーサミット」は、新たなビジネスや更なる高みへ挑戦しようとする経営者の皆様が事業や構想をプレゼンテーションする場であると共に、その可能性を広げてくれる参加者との出会いの場となります。起業家によるプレゼンテーション、ビジネスの専門家による審査・アドバイスなど盛りだくさんの内容をご用意しております。起業に関心のある皆様！信州から世界を視野に奮闘する起業家の熱き「魂」に直に触れてみませんか？

皆様のご来場を心からお待ちしています。

審査員

ヤッホーブルーイング

株式会社ヤッホーブルーイング
社長室 ディレクター

清水 俊介 氏

日本IBM 戦略コンサルティング部門を経てヤッホーブルーイング入社。2020年より現職。間接業務変革から新規事業立ち上げまで幅広く経験。2023年にはエスコンフィールド北海道内の世界初ビール醸造所立ち上げを担当。



株式会社tsam 代表取締役／Stoked capital 代表パートナー
独立行政法人 中小企業基盤整備機構 アドバイザー
情報経営イノベーション専門職大学 客員教授

池森 裕毅 氏

起業家として4社立ち上げ、うち2社売却成功。現在は株式会社tsamでスタートアップ支援を行い、自身が経営するStoked Capitalで資金調達も支援。シン・キャリアガイドスタートアップの始め方「図解 ビジネスモデルで学ぶスタートアップ」あり。

tsam



長野県立大学
THE UNIVERSITY OF NAGANO

公立大学法人長野県立大学
大学院ソーシャル・イノベーション研究科 教授

秋葉 芳江 氏

民間企業勤務後、起業。社会的事業創出と起業家支援に注力。2015年より京都市ソーシャルイノベーション研究所、2018年より長野県立大学。県内の起業支援、ソーシャルビジネス創業の支援に関わる。



開催概要

日時 2025年1月16日(木) 13:00~18:00(12:30 受付開始)

会場 長野市芸術館リサイタルホール
〒380-8512 長野県長野市大字鶴賀緑町1613

定員 290名(定員になり次第、締め切らせていただきます)

参加料 無料

プログラム ※都合により変更の可能性もございます。予めご了承ください。

13:00~13:15	主催者スピーチ
13:15~14:15	基調講演① 千本倅生氏 「AI時代における戦略的マネジメントフィロソフィー」
14:20~14:50	基調講演② 田澤麻里香氏 「SAKEの佐久を世界に！世界初の酒蔵ホテル®の挑戦」
14:50~15:00	休憩
15:00~16:50	起業家ピッチ
16:50~17:05	休憩・審査
17:05~17:30	表彰式・閉会
17:30~18:00	交流会



起業家ピッチプレゼンター募集!!

応募資格(概要)

- ◎長野県内に事業所を有す又は県内で事業を展開する企業(予定含む)
- ◎起業済みであること(既存事業とは別に、新分野への進出、業態変更等)に実際に取り組んでいる実績がある企業も含む)
- ◎自社事業に共感してくれる優秀な人材を確保したい、資金的な支援を獲得したい、事業連携・協業パートナーを探したい起業家

募集人数 9名程度

応募期限 2024年11月30日(土) 24時

書類選考結果通知 2024年12月9日(月)

※書類選考を通過された方には、発表に関するブラッシュアップ支援を行います。

応募方法

エントリーシートに必要事項を記載の上、下記応募先に送付ください。エントリーシートは、右記QRコードのアクセス先よりダウンロード頂けます。



【応募書類】エントリーシート(希望するテーマを必ず記載ください)
その他、事業の詳細を説明する資料(任意・フォーマット自由)

【応募先】E-mail: tvs-nagano@tohmatu.co.jp

表彰内容

- ◎信州ベンチャーサミット グランプリ
- ◎「ソーシャル・イノベーション賞」「テクノロジー・インパクト賞」
「マーケティング・ストラテジー賞」各部門賞
- ◎ビジョナリー賞

観覧申込み ※先着順

【事前登録期限】2025年1月15日(水)

【申し込み方法】下記URL、またはQRコードから事前登録を行っていただいた上で、当日会場へお越しください。

<https://tohmatu.smartseminar.jp/public/seminar/view/54600>



信州ベンチャーサミット事務局

有限責任監査法人トーマツ長野事務所 担当:田中、森山
mail: tvs-nagano@tohmatu.co.jp

ピッチ登壇者はFacebookページで紹介していきます。
下記URLまたはQRコードよりアクセスしていただき、ご確認ください。

https://www.facebook.com/shinshu.venture.summit/



【主催】長野県、有限責任監査法人トーマツ、株式会社八十二銀行、公益財団法人長野県産業振興機構、一般社団法人21世紀ニュービジネス協議会
【共催】八十二インベストメント株式会社、デロイトトーマツ税理士法人、株式会社CREEKS
【後援】経済産業省関東経済産業局、長野市、信州大学、長野県立大学、一般社団法人長野県経営者協会、長野県中小企業団体中央会、一般社団法人長野県商工会議所連合会、長野県商工会連合会、一般社団法人長野県中小企業診断士協会、株式会社日本政策金融公庫、長野銀行、長野信用金庫、松本信用金庫、上田信用金庫、諏訪信用金庫、飯田信用金庫、アルプス中央信用金庫、長野県信用組合、長野県信用農業協同組合連合会、長野県信用保証協会、一般社団法人長野ITコラボレーションプラットフォーム、一般財団法人AREC

起業家魂を信州から世界へ



SHINSHU
VENTURE
SUMMIT



ビジョナリー賞投票

9名の起業家の皆様の中で、発表内容が最も素晴らしい、経営者の熱意や魅力を感じた方1名をお選びください。



参加者アンケート

信州ベンチャーサミットを今後よりよいイベントにするため、アンケートへのご協力をお願いいたします。(所要時間3分程度)

【主催】長野県、有限責任監査法人トーマツ、株式会社八十二銀行

公益財団法人長野県産業振興機構、一般社団法人21世紀ニュービジネス協議会

【共催】八十二インベストメント株式会社、デロイト・トーマツ税理士法人、株式会社CREEKS

【後援】経済産業省関東経済産業局、長野市、信州大学、長野県立大学、一般社団法人長野県経営者協会、長野県中小企業団体中央会、一般社団法人長野県商工会議所連合会、長野県商工会連合会、一般社団法人長野県中小企業診断士協会、株式会社日本政策金融公庫、株式会社長野銀行、長野信用金庫、松本信用金庫、上田信用金庫、諏訪信用金庫、飯田信用金庫、アルプス中央信用金庫、長野県信用組合、長野県信用農業協同組合連合会、長野県信用保証協会、一般社団法人長野ITコラボレーションプラットフォーム、一般財団法人AREC

第13回 信州ベンチャーサミット

2025年1月16日(木) 13:00～18:00(12:30受付開始) 会場：長野市芸術館リサイタルホール



阿部 守一
長野県知事

「第13回信州ベンチャーサミット」にお越しいただき、誠にありがとうございます。
人口減少社会を迎え、より付加価値の高い企業を創出していくためには、スタートアップなどの新たな知見を活用するオープンイノベーションの促進が重要です。
長野県では、「日本一創業しやすい県」を目指し、創業支援拠点である「信州スタートアップステーション」の設置や「信州スタートアップ・承継支援ファンド」の設立など、スタートアップエコシステムの充実に取り組んできました。これまでのスタートアップ支援の取組を県内事業者によるイノベーション創出につなげていくため、第二創業への挑戦やスタートアップとの事業連携についても積極的に支援してまいります。本サミットは、熱き起業家魂を持つ皆様が、新たなビジネスや更なる高みに挑戦するためのアイデアを発表いただく場です。起業家の皆様による発表や交流を契機に、新たなイノベーションが創出されることを大いに期待しています。



伊藤 秋成
株式会社八十二銀行 営業渉外部 部長

本日は「第13回信州ベンチャーサミット」にご参加いただき、誠にありがとうございます。
当行では、地域金融機関として地域経済の発展に努めて参りました。長野銀行との合併を見据え、本年5月に「八十二銀行の価値創造プロセス」を公表し、地域経済・地域社会の活性化と質的豊かさの実現に向け、取組みを進めております。地域の持続的な発展には、雇用や所得を産み出す新しい事業の創出が不可欠であることから、「起業・創業支援」を重要な施策に位置付け、関係機関と連携の上、積極的に支援をして参ります。
本日の「第13回信州ベンチャーサミット」を通じて、登壇者やご来場いただきました皆様の新たなビジネスの創出や飛躍のきっかけとなれば幸いに存じます。
ご来場いただきました皆様、ならびに多大なご支援をいただきました関係者の皆様に感謝を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



朽木 利宏
有限責任監査法人トーマツ 長野事務所長

本日は、「第13回信州ベンチャーサミット」にご参加頂き、誠にありがとうございます。
昨今、AIやDXをはじめとするテクノロジーの進展は、あらゆる業界・分野で効率性や生産性の向上をもたらし、産業界においては切り離せない存在となっております。こうした背景には、起業家による新たな価値創造に向けたチャレンジが不可欠であり、その結果が今日の社会を形成しているとも言えます。そのような中、この信州ベンチャーサミットは、今後の長野県を牽引するような起業家が一同に会し、様々なステークホルダーとの交流を通じ、自らのビジネスを社会実装していくための機会として例年開催されております。
私達デロイト・トーマツグループは、社会経済の変革のカタリスト(触媒)として、信州における革新的な起業家の創出を後押しし、より強固なスタートアップエコシステムの形成を推進することで、長野県経済の発展と皆様のビジネスにより一層の飛躍をもたらすことができると信じております。
末筆となりますが、お忙しい中ご来場頂きました参加者の皆様及び多大なご支援を頂きました関係者の皆様に感謝を申し上げ、私からのご挨拶とさせていただきます。



若林 順平
一般社団法人 21世紀ニュービジネス協議会 会長

「第13回信州ベンチャーサミット」にご参加いただきありがとうございます。
長野県を担うイノベティブな企業が、さらに飛躍できるようにと、はじめた取り組みが、この信州ベンチャーサミットとなります。私ども、一般社団法人21世紀ニュービジネス協議会は、ベンチャー、スタートアップという言葉ができる以前の1980年代より、都市部とは異なる地方の特性を活かした新たな事業創造を目指す団体として活動してきました。
この信州ベンチャーサミットは、将来の長野県経済を担うイノベティブな企業が自らの存在意義、市場における価値を大いにアピールし、事業や経営者としての評価を広い市場から評価され、その存在意義を高めることができる大きな機会です。
今回も強い個性と軸を持った企業、起業家、アイディアが長野という場所を背景に大きな世界に飛出していくことを期待しています。



基調講演①

AI時代における戦略的 マネジメントフィロソフィー

千本 倖生 氏

長野県県政参与、KDDI共同創業者
京都大学大学院特別教授、連続起業家

KDDI創業者。京都大学にて電子工学を学んだ後、フロリダ大学にてPh.D取得。日本電信電話公社（現NTT）を経て、稲盛和夫氏と第二電電（現KDDI）を共同創業。その後、イー・アクセス、イー・モバイルを立ち上げ、両社の拡大を長きにわたり牽引。レノバ社会長、名誉会長を歴任。現在はQualityCloud会社、DPOPS社、Assurant社、AIバイオメディカル社の代表取締役会長を務める。連続起業家。また、シリコンバレーのエクセレントカンパニー数社の取締役やトムソン・ロイター理事を務めたほか、慶應義塾大学大学院教授、カリフォルニア大学バークレー校、カーネギーメロン大学の客員教授、スタンフォード大学客員フェロー等を歴任。豊富な起業・マネジメント経験と幅広いネットワークで多種の事業に深く関与。



基調講演②

SAKEの佐久を世界に！ 世界初の酒蔵ホテル®の挑戦

田澤 麻里香 氏

(株)KURABITO STAY
代表取締役社長



長野県小諸市出身。大手旅行会社、ワインインポーター勤務後、故郷である小諸市へ地域おこし協力隊としてUターン。（一社）こもろ観光局の立ち上げに関わる。その後、「観光地域づくり」による地域振興の一環として2019年起業、株式会社KURABITO STAY代表取締役社長就任。2020年世界初となる蔵人体験ができる酒蔵ホテル KURABITO STAYをオープン。4年目でインバウンド比率4割。2025年2号店（上田市）オープン予定



「起業家ピッチ」って何？

「信州ベンチャーサミット」において、イベントの中心になるのは「起業家ピッチ」です。起業に関心のある方にはすっかりお馴染みになった「ピッチ」。でも、起業や投資に関心のない方には「？」の単語に映ることでしょう。このページでは、ピッチとはそもそも何なのかを解説します。

ピッチの発祥はアメリカ南部のシリコンバレー。世界に冠たる企業がこの地で生まれて、大きく成長していることは周知の事実です。起業家を育み、育てる土壌がここにはあります。今も起業を志す若者たちが熱いプレゼンを繰り広げており、事業計画が投資家の目にとまれば、多額の資金を得て、市場という大海原へと乗り出すことが可能になります。こうした投資へのプレゼンがシリコンバレーでは「ピッチ」と呼ばれています。アメリカ発のこの単語が日本のマスコミ業界等にもじわじわと広がり、国内でも使われるようになったようです。

ところで、「プレゼン」と「ピッチ」の違いはどこにあるのでしょうか。

プレゼンはサービスや製品を売り込む際に、その魅力を説明するためにパワーポイントを駆使して、徹底的に顧客に訴えるようなイメージがあります。それを聴く相手側は、ある程度の予備知識等を持っている構図。市場に出回っている既製品の魅力を訴えることが多いのではないのでしょうか。

これに対してピッチは、起業家が新しい事業やサービスをプレゼンすることに違いがあります。既製品の説明ではなく、まだ世の中に生まれていない新しいものをアピールするところに特徴があります。

実際にピッチを体験してみませんか？

様々な面白いプランやアイデアに思わず聴き入ってしまいます。自分がこれまでに経験しなかったものの見方や考え方に触れることは、新鮮な体験として皆さんの記憶に残るでしょう。

長野県がシリコンバレーに負けない起業家発祥の地になることを願い、本イベントは「起業家魂を信州から世界へ」と、サブタイトルが付けられました。

発表者一覧

登壇者名	会社名	役職
安川 昌昭	英幸テクノ株式会社	代表取締役
太田 慎也	合同会社ムツミコネクト	代表社員
石橋 健次	災害モンスター研究所	所長
児玉 光史	株式会社地元カンパニー	代表取締役
今井 紳一郎	一般社団法人 信州医療開発	代表理事
平田 沙織	株式会社XAXA	代表取締役
横山 暁一	NPO法人MEGURU	代表理事
ブルーム タミル	輝翠TECH株式会社	CEO
荒井 克人	株式会社ラポーザ	代表取締役

起業家ピッチ 審査員



ヤッホーブルーイング

清水 俊 氏

株式会社ヤッホーブルーイング
営業推進室 ディレクター

日本IBM 戦略コンサルティング部門を経てヤッホーブルーイング入社。間接業務変革から新規事業立ち上げまで幅広く経験。2023年にはエスコンフィールド北海道内の世界初ビール醸造所立ち上げを担当。



tsam

池森 裕毅 氏

株式会社tsam 代表取締役／Stoked capital 代表パートナー
独立行政法人 中小企業基盤整備機構 アドバイザー
情報経営イノベーション専門職大学 客員教授

起業家として4社立ち上げ、うち2社売却成功。現在は株式会社tsamでスタートアップ支援を行い、自身が経営するStoked Capitalで資金調達も支援。著書に「デジタル人材のシン・キャリアガイドスタートアップの始め方」「図解 ビジネスモデルで学ぶスタートアップ」あり。

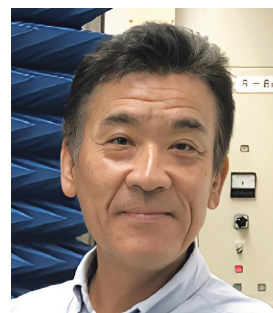


秋葉 芳江 氏

公立大学法人長野県立大学
大学院ソーシャル・イノベーション研究科 教授
ソーシャル・イノベーション創出センター長

民間企業勤務後、起業。社会的事業創出と起業家支援に注力。2015年より京都市ソーシャルイノベーション研究所、2018年より長野県立大学。県内の起業支援、ソーシャルビジネス創業の支援に関わる。

起業家ピッチ 登壇者



高速通信時代における 電波の死角を解消する技術の事業化

安川 昌昭 氏

英幸テクノ株式会社 代表取締役

英幸テクノは、5Gなどの高周波電波分野で世界初の技術開発、事業化を目指します。5G電波は建物の外壁などで反射を起こし屋内に透過する電波強度が劣化します。それを金属や電源を使うことなく反射を防止し、透過電波強度を改善する技術「ナミゲート」で解決します。ナミゲートはある特定の周波数を透過させるだけでなく、逆にブロックする事もできます。既に第三者機関での検証も終わり、事業化に向けて大手企業様と協業が進んでいます。また、既存窓ガラスを5G等のアンテナに変身させる技術「レゾネーター」により、通信基地局の簡略小型化、普遍化を実現し、高速通信インフラの整備構築に貢献します。レゾネーターは従来の透明アンテナのようなガラスやフィルム表面に金属薄膜等の加工は一切不要で、ガラスそのものをアンテナ化します。英幸テクノは上記技術で日本だけでなく世界の高速通信技術の革新に貢献していきます。



利便性と防災力で築く新たな社会基盤

太田 慎也 氏

合同会社ムツミコネクト 代表社員

合同会社ムツミコネクトは、QRコードを活用した先進的なIoTプラットフォームと「持ち運べるSUV」として注目を集める電動キックボード「MTM RiSE」を軸に、日常の利便性と災害時の対応力を両立するソリューションを提供していきます。私たちは、社会課題の解決を目指し、次世代型の防災対応型インフラを構築することで、新たな価値と安心を社会に届けます。主な事業は、モバイルバッテリーレンタル、QR電源レンタル、QRロッカー開閉装置を展開し、施設運営や防災対応を効率化を行う「QRソリューション事業」、オフロード対応で災害時にも活躍する「MTM RiSE」。日常利用と防災力を兼ね備えたモビリティを提案する「電動キックボード事業」、自社開発製品を通じて、より多くの方々に快適な未来を提供する「WEB販売・ネットショップ運営」。ムツミコネクトは、未来の社会基盤を支えるパートナーとして、日常生活と非常時の双方で社会に貢献します。

起業家ピッチ 登壇者



集客効果抜群！ 店頭イベント用防災ゲーム開発

石橋 健次 氏
災害モンスター研究所 所長

「エンタメで世界の防災力をレベルアップ!」をミッションに、防災に関心の低い「レベル1の村人」でも楽しく遊びながら防災力を高められる防災教育コンテンツを開発・販売。内閣府主催・防災教育チャレンジプラン2024における実践12団体の1つに認定される。

画像生成AIを活用し、様々な災害リスクを可愛いキャラクターに変換した「災害モンスター・サイガモン®」は、モンスターの特性や弱点を知ること、現実の災害対策を楽しく学べるよう設計されている。

東京大学災害対策トレーニングセンターでの研究・実践を通して構築した専門性の高いノウハウを「遊びの中に防災を忍ばせる」手法で、災害への恐怖心を煽らないエンタメコンテンツとして地域防災・学校教育だけでなく、お祭りや商業ベースのイベント演出など日常生活の多様なシーンに展開させる。2024年に支援した千葉県柏市の総合防災訓練では、参加者を前年20倍の8,000名に増加させた実績を持つ。



地元カンパニー

あと配シールで小売革命

児玉 光史 氏
株式会社地元カンパニー 代表取締役

あと配シールは、旅先や観光地の小売店、イベントやマルシェでの商品販売を支援するサービスです。店舗は実物ではなく、チケットやカード、ミニチュア商品にあと配シールを貼って展示し、購入後、お客様がQRコードを読み込み入力した自宅や指定場所に直接商品を配送します。

これにより、生鮮品や冷凍・冷蔵品、大型商品を店頭を持ち込む必要がなくなり、在庫管理の手間や食品ロスを大幅に削減。新鮮な状態で商品を届けることが可能になります。お客様も「重い」「かさばる」「持ち帰りが面倒」といった理由で購入を諦めることなく、手ぶらで観光やイベントを楽しめます。

特に食品や地元特産品を扱う店舗にとっては、販売機会を逃さず、効率的に売上を伸ばせる新しい販売スタイルです。あと配シールは、見せる商品と届ける商品を分けることで、店舗の運営負担を軽減しながら、お客様に快適な購買体験を提供します。

起業家ピッチ 登壇者



一般社団法人
信州医療開発

オンラインパッケージで描く 地域と未来の医療

今井 紳一郎 氏
一般社団法人信州医療開発 代表理事

医療は社会のインフラでありながら、DX化が遅れています。効率の悪いヒト・モノ・カネの運用や、持続可能性が低下するべき地医療の現状。これを打破すべく、診療・薬局業務・薬剤配送を一体化したオンラインパッケージを地域に適応させることで、医療の持続性を飛躍的に向上させます。さらに、現役世代の日常生活動線に医療を展開し、予防医療への積極的な介入を実現。効率的で持続可能な医療と、新しい価値を提供することで、地域医療に革新をもたらします。



犬の事故ゼロへー スマホ1つで始める次世代しつけアプリ

平田 沙織 氏
株式会社XAXA 代表取締役

株式会社XAXAは、2022年4月の設立以来、市場直送の新鮮な食材を使用し、レストラングレードの品質にこだわったプレミアムペットフード事業を展開。特許申請中の栄養キューブを配合した製品で、1万食以上の提供実績があります。そして今、新たな社会課題の解決に向けて、画期的なしつけアプリ『WANAVI』を構想しています。一昨年、日本で4,274件の犬による咬傷事故が報告され、毎日12人以上が被害に遭っています。その9割以上が飼い犬によるものです。従来のしつけ教室は高額で時間的制約が大きく、継続が困難でした。WANAVIは、段階的な学習プログラムを提供し、飼い主自身が「先生」となることを支援します。11年の教育経験を持つ創業者の「飽きさせない学習メソッド」を核に、月額無料から始められる低コストで、スマホ1つでプロ級のしつけを実現。すべての犬と人の幸せな共生を目指します。

起業家ピッチ 登壇者



地域の人事部が起こす、すこやかな人材循環

横山 暁一 氏

NPO法人MEGURU 代表理事

「はたらく、いきる、すこやかに」をビジョンに掲げ、①地域共創事業（地域の人事部協議会）、②法人支援事業（人事伴走支援、人材マッチング、合同研修）、③個人支援事業（キャリア教育、実践型インターン、関係人口創出）の3領域による地域の人材循環づくりを行っています。全国各地に広がる「地域の人事部」の先駆者として、産官学金が一体となり地域ぐるみで「地域の人的資本価値向上」に向き合う全国初の「地域の人事部連携協定」を11団体で締結。日本や地域を取り巻く人材課題に「コレクティブインパクト」の力により解決を図っています。地域の人材課題は、単なる人材マッチングや単発の研修、縦割りの支援では絶対に解決しません。全てがつながる「人の課題」に多領域、長期的な目線を持って取り組めることが地域の人事部の価値であると感じ、人的資本の保有者である個人が、組織や地域において可能性を最大限発揮できる地域づくりを目指しています。



信州農家とAIロボット活用で輝く未来を!

ブルーム タミル 氏

輝翠TECH株式会社 CEO

私たちは農業用AIロボットを開発する東北大学・千葉大学関連ベンチャー企業です。私たちが取り組むのは「屋外果樹・野菜農家の経営効率化・高価値化の実現」です。日本の果樹・野菜農家は食糧生産を支える重要なプレイヤーでありながら、屋外農家の作業環境で作業の省人化に貢献できる革新的な技術（機械等）は生まれませんでした。そこで弊社は創業者が大学院時代に研究していた月面探索ロボットの画像学習による自動走行技術を応用した、電動の自走式AIロボット「Adam（アダム）」をリリースします。果樹や野菜の生産者が減少する中で、Adamを提供することで、日本の高価値作物の生産を維持し、世界へ輸出するパートナーとなります。またロボットが走行中に取得したデータを管理するプラットフォーム「Newton（ニュートン）」もリリース予定です。Newtonにより圃場の効率的な管理を促進し、農業・地方から輝く未来を共創します。

起業家ピッチ 登壇者



誰でも簡単に!

『NAGANO』デジタルツイン・サービス

荒井 克人 氏

株式会社ラポーザ 代表取締役

私たちは経営理念である「地域を愛し、地域から愛される、地域の羅針盤となる」を掲げ、以下の5つの事業を柱に地域の社会課題の解決に取り組んでおります。1.G空間情報処理事業、2.生物多様性保全事業、3.Smartアグリ事業、4.クラフトビール醸造事業、5.DX推進事業。このたび応募させていただいた『NAGANO デジタルツイン・サービス』は、G空間情報処理事業部の新たな取り組みとしてスタートを予定しています。現在、私たちは地上型機器やドローン（空中）を用いて、写真やレーザー測定から3次元データを作成し、GIS（地理情報システム）を活用してさまざまな解析を行っています。定期的な計測によって、時代の変化に伴う建物や土地の形状の差分抽出が可能となり、変化の可視化や管理の高度化に貢献しています。市街地から中山間地域、さらには山地まで、私たちは地域の持つすべてのポテンシャルをマップ化し、より良い未来づくりに寄与してまいります。

プログラム ※都合により変更の可能性もございます。予めご了承ください。

13:00～13:05	開会の挨拶	有限責任監査法人トーマツ 長野事務所長 朽木 利宏
13:05～13:15	主催者スピーチ	長野県 産業労働部 田中 達也
13:15～14:15	基調講演① AI時代における戦略的 マネジメントフィロソフィー	長野県県政参与、KDDI共同創業者 京都大学大学院特別教授 連続起業家 千本 倅生 氏
14:20～14:50	基調講演② SAKEの佐久を世界に! 世界初の酒蔵ホテル®の挑戦	株式会社KURABITO STAY 代表取締役社長 田澤 麻里香 氏
14:50～15:00	休憩	
15:00～16:50	起業家ピッチ	
16:50～17:05	休憩	
17:05～17:25	表彰式	
17:25～17:30	閉会の挨拶	株式会社八十二銀行 営業渉外部 部長 伊藤 秋成
17:30～18:00	交流会	